

下関市立大学広報

SHIDAI

magazine 2009

★特集★
2011年4月 公共マネジメント学科開設

受験生の
みなさんへのメッセージ

学長 坂本 紘二

2007年4月に法人化し、再出発を期して新たな大学づくりに歩み出し3年目になります。法人化後コミュニケーション能力の向上を教育の根本に据えた《共創による大学づくり》をめざしています。《共創》とは、さまざまな人々や組織とパートナーシップを発揮し合い、互いの不足を補い合い助け合って新たな価値を創り出すことです。その《共創》を大学の営みのあらゆる場面で進めようとしています。学生諸君もコミュニケーション能力と同時に助け合い補い合う共創力を十分身につけて欲しいと願っています。昨今の厳しい経済危機の状況下、共創の関係づくりや連帯のしくみづくりは今後一層広がっていくことが求められるのではないかと感じています。

一方で本学は「海峡の英知。未来へそして世界へ」をスローガンとして掲げています。海峡は、人、物、情報が行き交い交わりながら、文化文物が蓄えられる場であり、また発信する場でもあります。下関の場所性であり潜在性でもあるそのような交流拠点性を「共創」の考え方と共に本学の特質として活かして行けたらと願っています。

2009年4月1日

発行
下関市立大学広報委員会
〒751-8510 下関市大学町2-1-1
TEL. 083-252-0288
FAX. 083-252-8099
<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp>

The wisdom of the Straits. To the future and to the world.

Shimonoseki City University

特集

2011年4月、「公共マネジメント学科」を設立します!

公共マネジメント学科とは、「公共性と関係性の回復」という現代社会の大きな課題に対し、その現状の分析、問題点の明確化及び将来への展望を構想できる能力を身につけ、社会の様々な位置において公共的な問題を担

公共性をマネジメントする
問題解決能力を持つ人材の養成



いうる人を育てることを目的にした学科です。

現代社会においては、人と人との関係が希薄化し、家族間の結びつきも含め、地域社会や共同体の結びつきは弱くなり、地域の伝統や文化が忘れられ、地域社会には不安が広がっています。他方、現代社会は高齢化・グローバル化 地域間流動化の進展とともに、きわめて多様な構成となり、人々の関心や要求も多種多様となってきています。そのような社会の中で、高齢社会 福祉、医療や介護、環境問題、地域での教育、災害支援等、様々な側面で「公共」「公共性」が問われる状況となっていました。行政(公務員)においては、定められた手順を踏まえつつそれを越えて公共的な観点から諸問題に取り組むことが求められ、民間企業においては、企業の存続と利益の追求のためにも社会的責任と社会貢献への認識が必要とされ、学校 病院・福祉施設 NPOなどにおいては、その活動自体が公共性を絶えず意識しながら進めることが必要とされています。公共マネジメント学科では、このように社会の様々な位置で、公共的な課題に取り組むことができる人を送り出すことをめざしています。

下関市立大学では、「『みんなのために(・)』を考える」をテーマに、マネジメント(効果的な経営管理)の視点から、行政、企業 NPO活動、地域づくりといった公共的な諸活動の場で活躍する人を育てます。

地方分権、道州制の模索される時代の中で、地域に根ざし、地域社会の経済社会的問題への貢献を期待される公立大学の経済学部として、経済学、経営学などの社会科学全般の知識をもとに、①企業的経営能力を身につけた行政マンを目指す人、②社会との調和的な企業活動の実践のために、公共的な運営手法や調整能力を身につけた企業人を目指す人、③非営利組織(NPO)に活躍の場を求める人、④地域づくりのために、公共的な運営手法や調整能力を身につけた地域コーディネーターを目指す人、を育てます。

中国経済を学ぶ楽しさとは?



教授
飯塚 靖

私は現代中国の歴史と経済の研究を専門として、講義は中国経済論を担当しています。中国の社会 経済について学ぶ楽しさは、まずその変化の速さ、スピード感にあります。今から20年ほど前、私は中国に留学し、庶民の暮らしを肌で実感しました。当時は、各家庭には電話もなく、マイカーなどは夢のまた夢でした。それが現在では、携帯電話利用者は約6億人となり、自動車の年間販売台数も1000万台近くとなり米国 こ次ぐ世界第2位を誇っています。こうした変化の速さは、日本のような成熟社会で育った皆さんには、大変な驚きでしょう。次に、日本人と中国人の思考様式 行動様式の違いも大変おもしろいものがあります。日中は漢字文化や食生活など共通点も多いのですが、個人の思考 行動様式は大変異なっています。中国人は個人主義的でありその点で欧米人に近く、また必ずしも政府や会社 こ全幅の信頼を寄せ、反面で家族と友人を非常に大切にするという特徴があります。こうした点が、中国の社会 経済のあり方を根底で規定しています。中国の社会経済について学ぶと、日本社会の良い点や欠点などを色々と気付かされ、日本や日本人とは何かを改めて見つめ直す良い機会となります。

下関市大卒業生の就職状況



キャリアセンター長
上野 恵美

2008年度卒業予定者の就職率は、平成21年3月10日現在で93.4%となっています。秋以降、サブプライム問題に端を発した外需の減速によって国内景気が後退する中、雇用環境も一変して悪化しました。結果として、就職率は前年同期よりも約5%の減となっていますが、昨年に引き続き、学生の多くが大手優良企業へ就職しています。

本学学生の就職の特徴は、金融機関への就職率の高さがあげられます。今年度も26.6%の学生が金融機関、とくに銀行への就職を決めています。続いて商社小売(20.8%)、メーカー(12.7%)への就職が目立ちます。公務員については、国税専門官、国家公務員II種、地方上級、警察や消防等に合格者が出ています。

2008年度卒業生の主な就職先

■金融

日本銀行 みずほフィナンシャルグループ りそなグループ 商工中金 日本政策金融公庫 農林中金 山口銀行 中國銀行 福岡銀行 大和証券 東京海上日動火災 損保ジャパン 住友生命 日本郵政グループ 日立キャピタルなど

■卸・小売

日鐵商事 岩谷産業 山善 新出光 日本アクセス 日本トイザらス イオンリテール ローソン コメリ トリイズ JR九州リテール 花王カスタマーマーケティング 日通商事 伯東 トーホー 国分 大創産業 天満屋など

■製造

武田薬品工業 日産ディーゼル工業 GSユアサコ ポレーション オンワ ドリーム山 長府製作所 伊藤園 日本曹達 日本化成 日本製鋼所 科研製薬 アマノ KYB デレ 再春館製薬所 わかもと製薬 大同特殊鋼など

■公務

国税局 地方検察庁 教育委員会 市役所(吳 唐津 大分) 消防(大分 山口) 警察(山口 佐賀 島根)など

■その他の業種

野村総合研究所 JR西日本 JR九州 日立情報システムズ TKC 九電工 全日空 JALスカイ東京 JTB西日本 日本通運 ヤマト運輸 センコー 上組 トヨタコムьюニケーションシステム CEC ワタナベエンターテインメントなど

大学で何を学ぶのか?



准教授
杉浦 勝章

高校までの学習と大学での学習との大きな違いは、大学では自分で問題を探して自分で解答を導き出すことが求められるという点です。社会に出れば試験範囲などというものは存在しません。与えられた課題をこなすだけでは役に立つ人材となることはできないのです。したがって、物事の本質を見抜き、問題がどこにあるのかを認識し、その解決策を自分で見つけるという技術を身につけなければならないのです。

大学に行ってみたものの講義に興味を持てないという学生が時折見られますが、この点を理解できていないことが多いです。待っていれば知識を与えてもらえると思っているようです。もちろんそうした内容の講義もありますが、それは基礎的な知識を得るためのものであり、その知識を駆使して新たな課題を見つけ考えていくことこそが大学での学習だと言えるでしょう。

偉そうなことを述べましたが、私自身も十分な技術を身につけているわけではありません。私の専門は地域経済ですが、地域経済が抱える問題は複雑でありその解決策も単純ではありません。こうした問題に教員や先輩、友人などと協力し合って取り組むというのも大学での学習の醍醐味です。是非一緒に考えてみませんか。

下関市大キャンパスマップ



学術センター



鯨資料室



ふく資料室



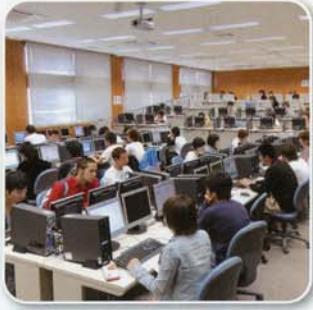
附属図書館



学友会館



生協売店



コンピュータ実習室



弓道場



管理 研究棟



体育館



キャノアセンター



グラウンド

大学を体験しよう! 「下関市大オープンキャンパス2009」



《オーブンキャンパス2009》を下記日程により開催します。本学を身近に感じ、本学に対する理解を深めていただく絶好の機会ですので、是非ご参加ください。

- 日程 7月11日(土) 13:00~15:30 (受付開始11:30)
- 7月25日(土) 9:30~12:00 (受付開始 9:00)
- 13:00~15:30 (受付開始11:30)

※日程は予定です。変更になる場合がありますので、事前に大学HP等でご確認ください。

■内容

全体説明、模擬講義、個別相談、学食体験(無料ランチ付き)、学内施設ツアー等

※内容は変更になる場合がありますので、事前に大学HP等でご確認ください。

■交通アクセス

JR新下関駅、JR幡生駅より無料送迎バス運行。

■お問い合わせ

経営企画班 TEL083-254-8707 (直通)